

平成30年

第17回

ひと
ひと

女と男の一行詩



応募者数 259名
応募総数 589点

最優秀賞

パパの育休 「いいパパね」

私がとったら 「また休み？」

将来、子どもが生まれた時に、女性も働きやすい環境をつくってほしいという想いを込めました。

藤嶋杏怜さん（高校生）

優秀賞

個人の差、男女の差、あるのが当然

できることからお互いに

男女平等を難しく考えず、お互いできる事はやれば良いと思う。男女だけでなく、個人も得手、不得手があるのだから、「皆が同じ」が平等ではないと思います。

清重恵美さん（一般）

優秀賞

男も女も大事なことは

感謝の気持ちと 思いやり

テーマが男女共同参画ということで私のイメージをもとに一行詩を作ってみました。詩に込めた気持ちを感じて欲しいと思います。賞を頂けて嬉しいです。

斉藤なつみさん（高校生）

入選

ぱぱとママ 「2人」で僕を

育ててね♡

パッと思い浮かんで書いたので、びっくりしました。どちらか一人に任せないで欲しいと思いました。

藤澤優さん

入選

認め合う それが男女 それが人間

男なのに何で出来ないの？ 女なのに何で出来ないの？ではなく、みんなに出来ることはバラバラなのだから出来ること出来ないことを認め合って欲しいです

宮本尚弥さん

入選

女社会 仕事は増えても家事 減らず

女社会で女の人の家庭のことや仕事について書きました。ちょっとでも女性が働きやすいようになれば良いなと思います。

山田愛華さん

次点

共働きなら 「手伝うよ」「じゃなく」「俺やるよ」

藤嶋 杏怜さん（高校生）

ゴミを投げ、パソコンを打つ 私の母は 二刀流

西山 藍那さん（高校生）